

大田市駅周辺東側地区まちづくり瓦版

第2回 東側まちづくり部会 を開催しました！！

昨年度組織したワーキンググループを3部会に再編し、大田市駅周辺東側地区のまちづくりを具現化するために、より具体的な検討を行うことを目的に、平成24年12月20日(木)に「第2回 東側まちづくり部会」を開催しました。

駅周辺東側地区の“新たなまちづくり方針”を立案するために、大田市が主体的に取り組んでいく、まちづくりの基盤整備について概要を示し、意見交換を行いました。

■ 第2回 東側まちづくり部会 実施概要 ■

- 日時：2012年(平成24年)12月20日(木) 19:00~20:45
- 場所：商工会議所 2F
- 参加者：13名(地区内外自治会長、商店主、住民等)
- プログラム

19:00 ~ 19:10 (10分)	開会のあいさつ、趣旨説明
19:10 ~ 19:40 (30分)	東側まちづくりの方向性 (部会目的、まちづくり計画、取り組む事業の説明)
19:45 ~ 20:40 (55分)	意見交換
20:40 ~ 20:45 (5分)	今後の予定、閉会のあいさつ

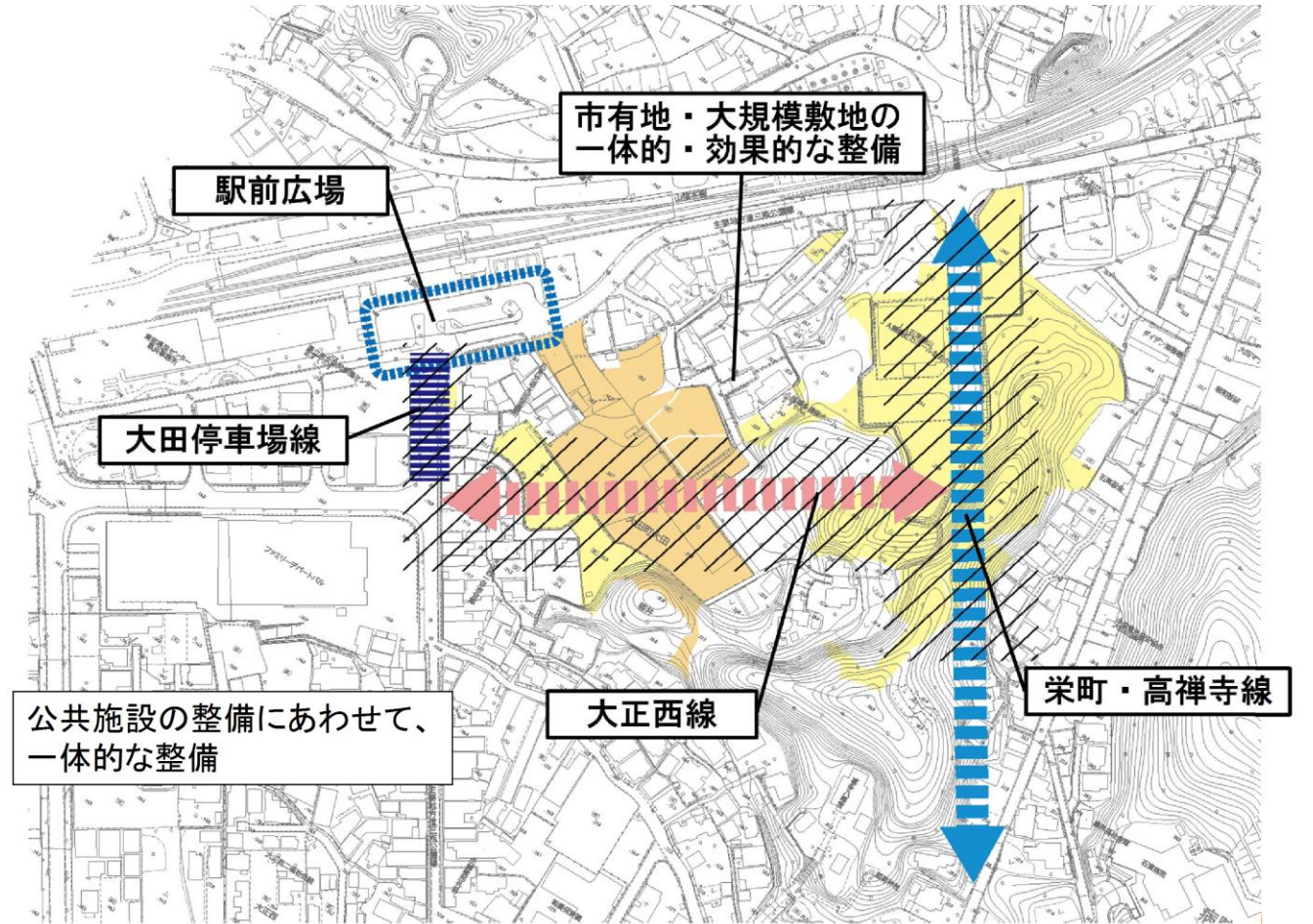


部会の様子

●発行：大田市 建設部 都市計画課 都市計画係
〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111
TEL (0854)82-1600 (代表) FAX (0854)82-1722

■東側まちづくりの方向性

昨年度、ワーキングで協議しながら策定した「大田市駅周辺東側まちづくり計画」を基に、大田市が主体的に取り組む事業を整理しました。今後はいただいた意見を基に事業の具体化を図ります。



※黄色、橙色の着色は市有地・大規模敷地を示しています。

質疑・意見	大田市の回答
事業はどのようにして進めていくのか？	市有地の活用や道路沿道の土地の活用を図るために沿道型区画整理事業を考えている
事業はいつから実施されるのか？	周辺のまちづくりを検討しながら栄町・高禅寺線は先行してやっていく。また、随時できるところから着手する
面整備の範囲はどのくらいか？	市有地を取り込んで、周辺の区域は個々にあたって考えていきたい
駅通りの整備は商店街の意見を聞いて実施すべき	商店街の利益を考えながら検討していく
事業は早期に実現させて欲しい	合意形成を図りながら早期に実現できるよう努力する
具体案を提示して欲しい	次回以降に提示していきたい
地域のまちづくりの機運を高めていきたい	地域が主体的に取り組む内容は地域に提示していくべきであり、まちづくりの気運を高め、ハード整備と相互に動いていきたい